



Weekly Report

ロータリーのマジック

THE MAGIC OF ROTARY

2024～2025年度 RI2540 地区テーマ

「小さな奉仕を積み重ね、
希望の未来へ前進しよう」

大館中央ロータリークラブ

ODATE CHUO ROTARY CLUB

R I 会長：ステファニーA.アーチック

地区ガバナー：佐藤 和志（田沢湖RC）

会長：菅原 新一

幹事：秦 誠

会報委員長：尾形 勝美

第1380例会 2024年12月2日

■出席報告

会員数 15名

本日 出席者 11名 出席率 73.33%

8/19修正 出席者 13名 出席率 86.66%

修正率 86.66%



■例会

毎週月曜日 12:30～

秋北電機工業(株)

■事務局

〒017-0055 大館市宇沼館 91

秋北電機工業(株)内

TEL:0186-42-7275

FAX:0186-45-1552

E-mail:ri2540odatechuo@gmail.com

■会長の時間



金曜日、日本自動車整備振興会の全日本整備技能競技大会が東京ビックサイトでありました。秋田県からは大館が代表で私も引率してきました。自動車整備というのは工具等を使ってやるのが今までは一般的でした。ですが今は工具をあまり使わないパソコンの時代になりました。パソコンで車の修理箇所を確認するといった時代です。ですから、パソコンを使えないと車の修理ができないということになります。特に今の新しい車は電子制御等が付いていて全部システム管理をされているような車です。例えば障害物があれば自動ブレーキが作動したり、ライトも自動で点いたりと自動でやってくれる車とその電子制御装置がある車です。ですからパソコンを使わないと修理箇所が分からないというのが現状です。それらの車を対象(2021年10月1日以降、輸入車は2022年10月1日以降の新型車)に10月からは、車検をとるにあたって

検査項目が増えました。それはOBD検査といって自動車の電子制御装置(ECU)に搭載されている故障診断機能(OBD)を利用して車の故障や不具合を検査するものです。指定整備工場といって車検を国の代行で取ることができる工場と、認証工場といって特定整備はできるものの車検は国の認証を受けている場所へ持ち込まなければならないという工場があります。OBD検査をやるにあたって非常に厳しい規則がありまして、車検以外の車をOBD検査してはいけないということがそのひとつです。それから指定工場が認証工場に頼まれてOBD検査をやることもできません。それから工場以外の場所でOBD検査をやってはいけないというようになっています。OBD検査の際、スキャンツールという機械を使いますので自動的に運輸支局の方に情報が送られて、検査をやった・やらない、合格・不合格というのがすぐ分かるのでごまかすことはできません。スキャンツールを使う整備士は全部登録が必要です。万が一、OBD検査を見逃してやらなければ行政処分を受けることになります。簡単にいうと指定整備停止1ヶ月などの処分がくだされます。ですので絶対に不正はやってはいけないということです。今回大会に行って全国から集まった色々なチームを見てきましたが、技術力などが高いチームは時間を20分くらい残して終わっていましたね。残念ながら大館は全部できないままに時間終了となってしまいました。本人たちは一生懸命がんばったと思います。それに伴って久しぶりに東京に行って泊ってきただすが、素泊まり一泊18,000円。ホテルのフロントに行くと朝食の有無を聞かれたので金額を聞くと3,800円だと…。そのホテルの近くにローソンがありましたので夜の一杯と朝のパンを買ってホテルでゆっくりしてきました。電車に乗るのも昔とは違って乗り場がわからなかったりして簡単には出かけられないなと思ってきました。でも久しぶりの東京は楽しくて満足して帰ってきました。

ニコニコBOX 本日の合計 9,000円 目標 300,000円 31.6%達成

- 菅原新一会長＝東京たのしかった。
- 坂本 公二会員＝先週の例会、仕事のため欠席させていただき、失礼しました。
- 三浦 朗会員＝長くお休みしました。
- 山口道久会員＝職場訪問 大館ファームさんから赤タマゴいただき、美味しくいただきました。

■誕生祝

☆三浦 朗会員 S26.12.13

■幹事報告

○ガバナー事務所より、RI日本事務局財団室ニュース

■12月プログラム

- 12月 9日(月) GE壮行会(12/7(土)大仙市)報告
- 12月16日(月) ゲストスピーチ 大館市長
- 12月23日(月) 忘年家族夜例会(クリスマス) 18:00～白樺苑 会費 5000円 家族 4000円
- 12月30日(月) 休会(年末のため)

■プログラム 会員卓話 担当：山口会員



私は当年9月5日をもって74歳になりまして、誕生日の日に午後から咳込んで頭が痛くて何だろうなと思って病院に行きました。個人病院 3か所目でやっと病名が付きまして軽い風邪ということで薬をもらってきました。私はてっきりコロナかインフルエンザかなと思ったんですが風邪だと。それで5日と6日、自宅で静かに薬を飲んで療養してました。しかし、いっこうに治らず呼吸困難になりまして、頭痛やのどが痛いとかも忘れたような感じでした。薬をもらったので飲んでいけば治るだろうと思って2日間我慢していました。たまたま別家の娘さんが来て私の姿をみるなり救急車を手配をしてくれて病院についてすぐ点滴をしました。病状としては心臓の弁の働きが悪くて体内に血液を送り出す働きが弱いとのこと

でした。もしかしたら、血液中に血栓が出来ているかもしれないということで血液がサラサラになる薬と抗生物質の薬を出されました。一週間ほど入院をしたんですが、徐々に食事もとれるようになり今後も検査や処置の予定があるんですが、今現在は体調も良くももとの健康状態以上に良いんじゃないかなと思うくらいです。

今回のことをきっかけに煙草をやめ、そのおかげで体も軽くて活動的に動きやすくなったと感じますが、やはり年齢が年齢だけに仕事の面でも高いところに上るのがだんだん億劫になってきて人を頼んでやったりしています。地域店がみんな高齢の方で辞める人が増えていまして、残ってる我々に依頼の電話がくるんです。そんなことで、どこで終活の線を引くか今の悩み事です。あと1～2年くらいでこの仕事も終わりかなと考えている状態です。あと…少しは余生を楽しむようにして体に負担を掛けずに今後のことを考えていきたいなと思っています。ですから、皆さんも普段、特別に気を付けることがないかもしれませんが、緊急時に即対応できるような環境を整えて置く必要があると思います。私もまだまだ健康に注意して楽しみたいと思います。